

2024年12月期 第2四半期 決算説明資料

2024年8月26日

株式会社グローバルインフォメーション

東京証券取引所スタンダード市場 4171



1. 会社概要
2. 2024年12月期 第2四半期 決算概要
3. 2024年12月期 業績見通し
4. トピックス
5. 株式会社ギブテックについて

1. 会社概要
2. 2024年12月期 第2四半期 決算概要
3. 2024年12月期 業績見通し
4. トピックス
5. 株式会社ギブテックについて

2024年6月30日現在

社名	株式会社グローバルインフォメーション Global Information, Inc.
所在地	川崎市麻生区万福寺 1-2-3 アーシスビル 7階
事業内容	1. 市場調査レポートの販売 2. 委託調査の受託 3. 年間情報サービスの販売 4. 国際会議・展示会の代理販売
経営理念	最適な市場情報をタイムリーに提供することにより、お客様の意思決定を支援し、各業界の意義ある活性化に貢献し、ひいては社会の発展に寄与する。社員がひとりひとり責任と誇りを持って満足して働く環境を創出する。
設立	1995年1月
代表者	樋口 荘祐
資本金	171,553千円
従業員数	65名（非正規社員、連結子会社含む）
連結子会社	1社（株式会社ギブテック）
株主数	2,831名

2024年6月30日現在

社名	株式会社ギブテック（英語表記：Giv-Tech, Inc.）
所在地	川崎市麻生区万福寺 1-2-3 アーシスビル 7階
事業内容	1. LPWAネットワーク機器の製造・販売 2. LPWA通信ネットワークの導入・運用支援サービス 3. 展示会DXツールの販売
設立	2020年1月
代表者	樋口 荘祐
資本金	83,250千円
主要株主	株式会社グローバルインフォメーション

**お客様にとって真に価値のある情報を精査し、
お届けすることが私たちの使命です。**

世界の先端分野の市場動向や技術動向。その最新情報を40年以上お届けしてきました。

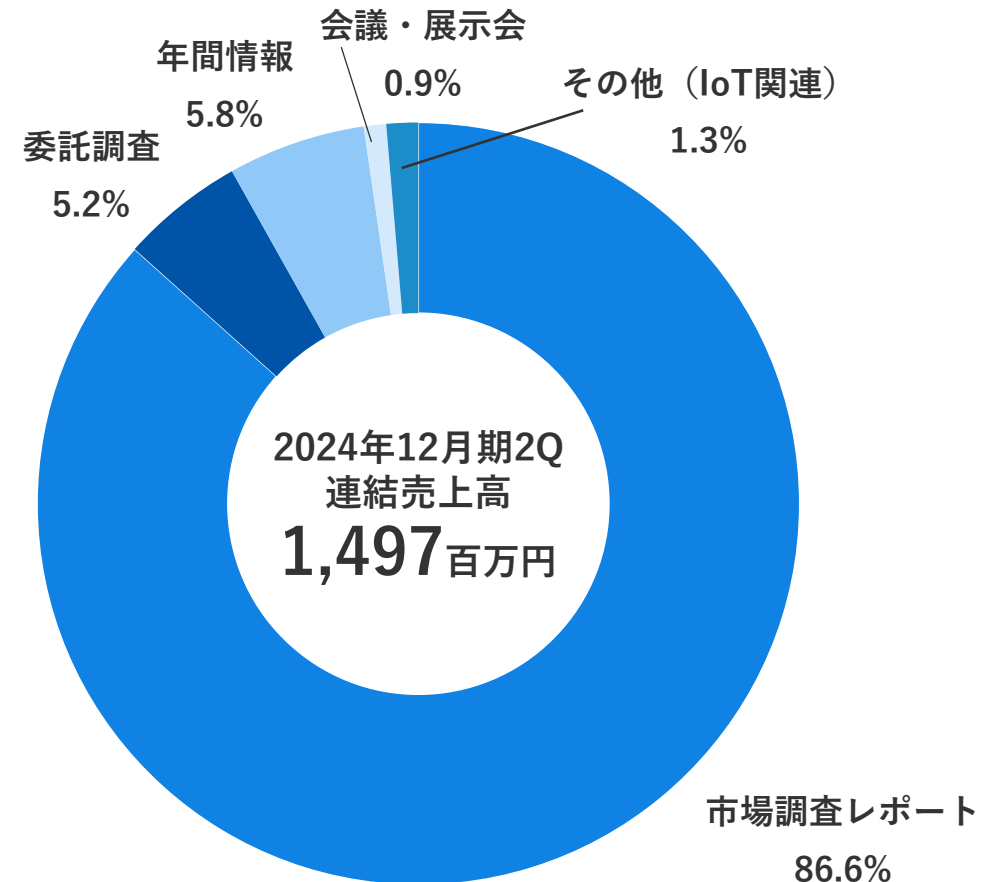
当社は世界5か国に拠点を持ち、200社を超える調査会社と代理店契約を締結する市場情報提供会社です。お客様の情報ニーズに的確にお答えする市場調査レポート、カスタム調査の提案を通じ、総合的な情報サービスを提供しています。お客様の意思決定を支援し、事業展開に寄与できる市場情報をタイムリーに提供し、各業界・産業界の活性化に「情報」というフェイズから貢献します。

市場調査レポート販売を主力とする「市場・技術動向に関する情報提供事業」に加え、連結子会社の株式会社ギブテックにて「その他（IoT関連）事業」を展開

■ 市場・技術動向に関する情報提供事業

- 市場調査レポート
- 委託調査
- 年間情報サービス
- 国際会議・展示会

■ その他（IoT関連）事業



事業系統図

顧客から受注後⇒仕入先に発注となるため、在庫を持たないビジネスモデル



1. 会社概要
2. **2024年12月期 第2四半期 決算概要**
3. 2024年12月期 業績見通し
4. トピックス
5. 株式会社ギブテックについて

2024年12月期2Q 連結決算 損益計算書サマリー

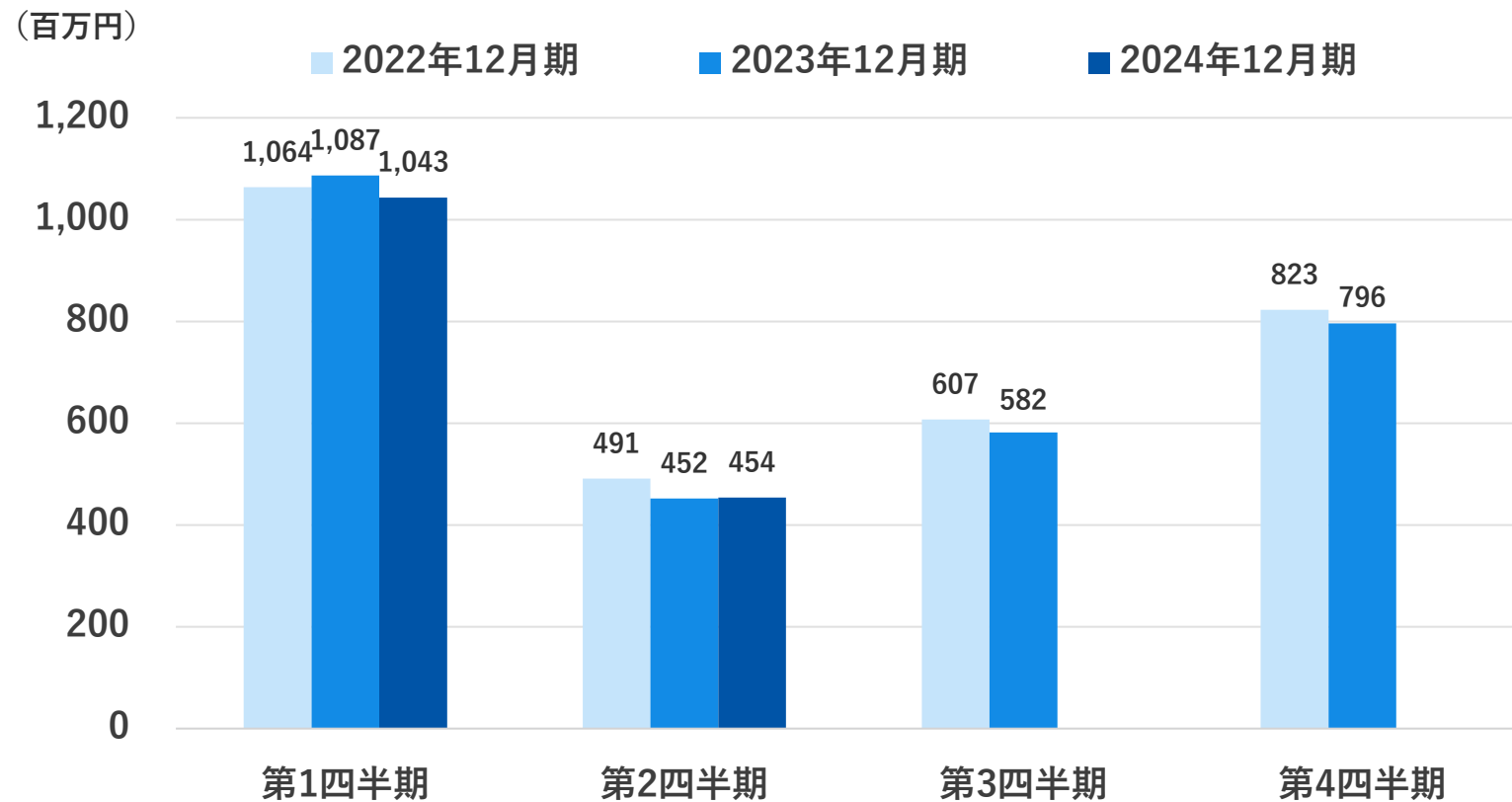
売上高：前期比2.7%減、売上総利益：前期比0.9%増、営業利益：前期比7.0%減

(百万円)	2023年12月期 第2四半期累計期間		2024年12月期 第2四半期累計期間		前期比 増減	対前期 増減率
		売上高比 (%)		売上高比 (%)		
売上高	1,539	—	1,497	—	▲41	▲2.7%
売上総利益	710	46.2	717	47.9	6	+0.9%
販売費 及び一般管理費	399	25.9	427	28.6	28	+7.1%
営業利益	311	20.2	289	19.3	▲21	▲7.0%
経常利益	346	22.5	320	21.4	▲25	▲7.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	219	14.3	214	14.3	▲5	▲2.6%

四半期ごとの売上高推移

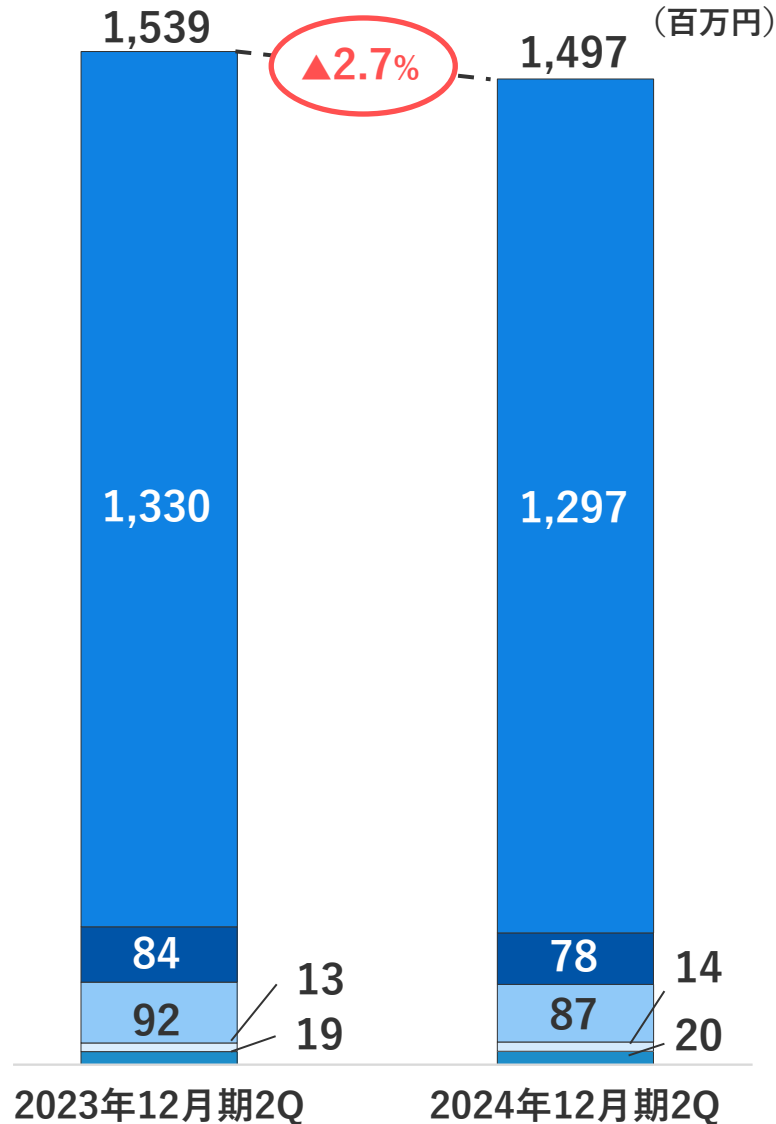
第1四半期は前期比減収も、第2四半期は僅かに増収

■ 四半期ごとの売上高 (vs 過去2期間)



各事業の状況

■ 事業区分別売上高



市場調査
レポート

円安による単価上昇により、受注件数は前期を下回った。韓国支店の国内景気低迷の影響による不調が続く。売上高は前年同期を**2.4%**下回ったが、仕入価格の低減努力により売上総利益は前年対比増加。

委託調査

円安による高額調査案件の受注が難しい状況が続く。低単価の小規模委託調査、レポートカスタマイズ案件の獲得に努めたが、売上高は前年同期比**6.9%**減少となった。

年間情報
サービス

新規・継続案件とも件数はほぼ前期横ばいも売上高は前年同期を**5.3%**下回る結果となった。

国際会議
・展示会

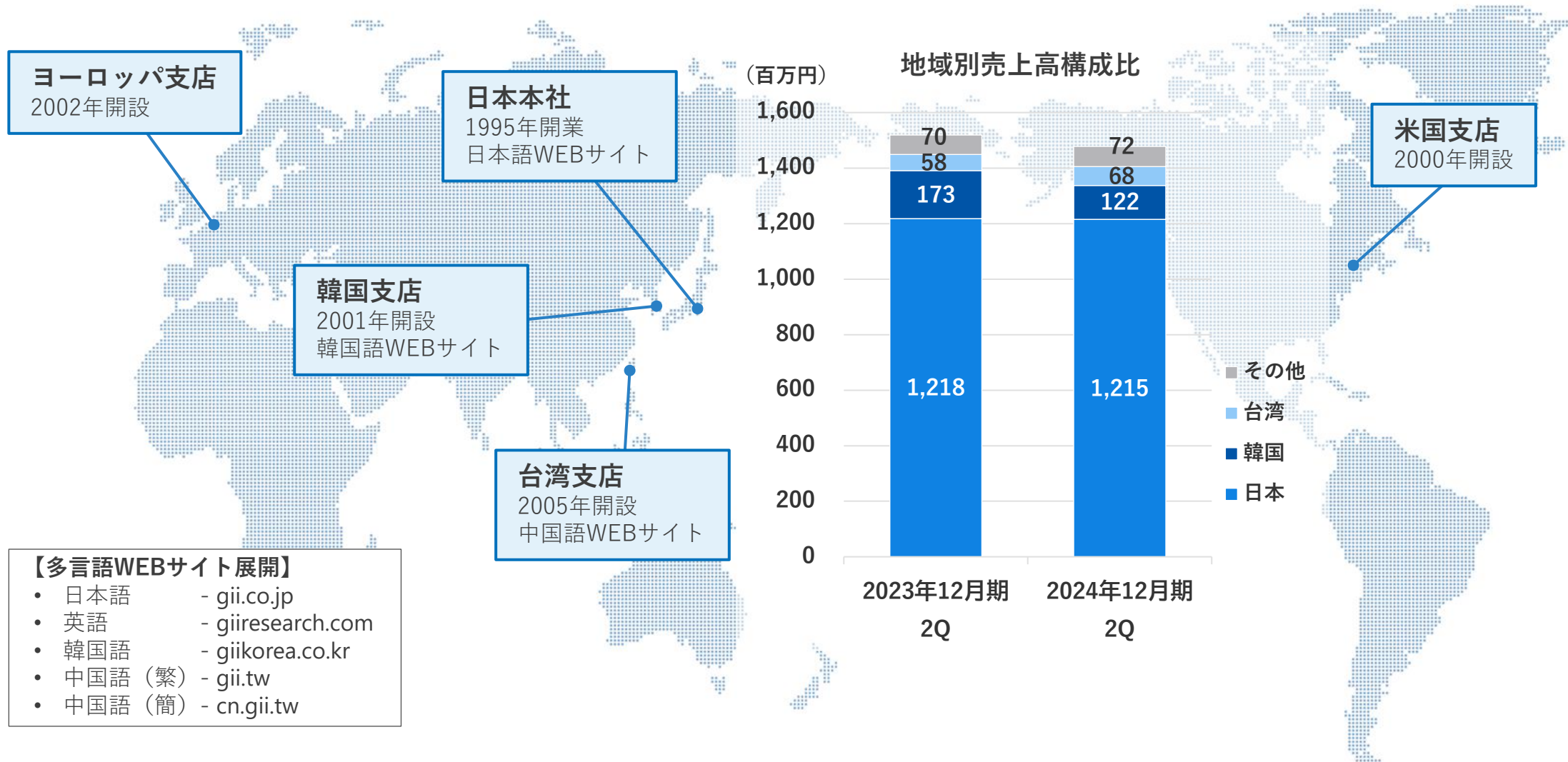
取扱い会議を増やしたものの、円安の影響で渡航・滞在費が高止まり、当初の想定程は会議参加者が増えず、**7.2%**の増収に留まった。

その他
(IoT関連)

スマートシティ案件等の納入があり、前年同期比増収。下期はIoT機器の納入に加え、展示会DXツールの納入を見込む。

拠点別売上高構成

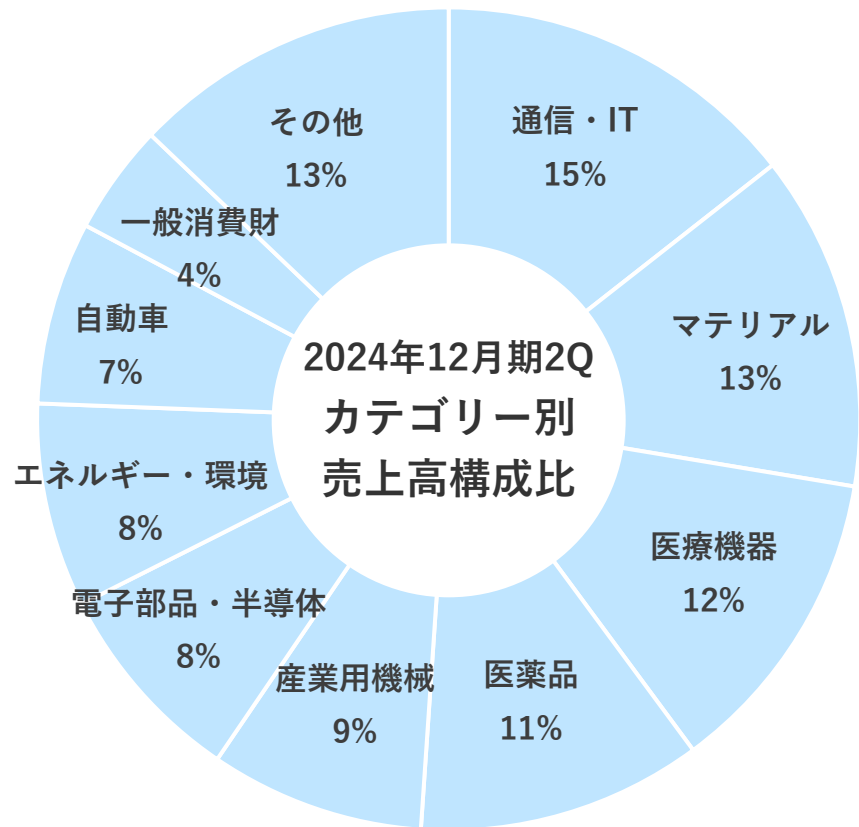
日本国内の売上比率約80%、台湾、その他地域で増収も韓国が国内景気低迷の影響を受け、不調



カテゴリー別売上高構成

「通信・IT」「マテリアル」「医療機器」が好調、「産業用機械」はシェア低下

カテゴリー別売上高構成比及び調査トピック例

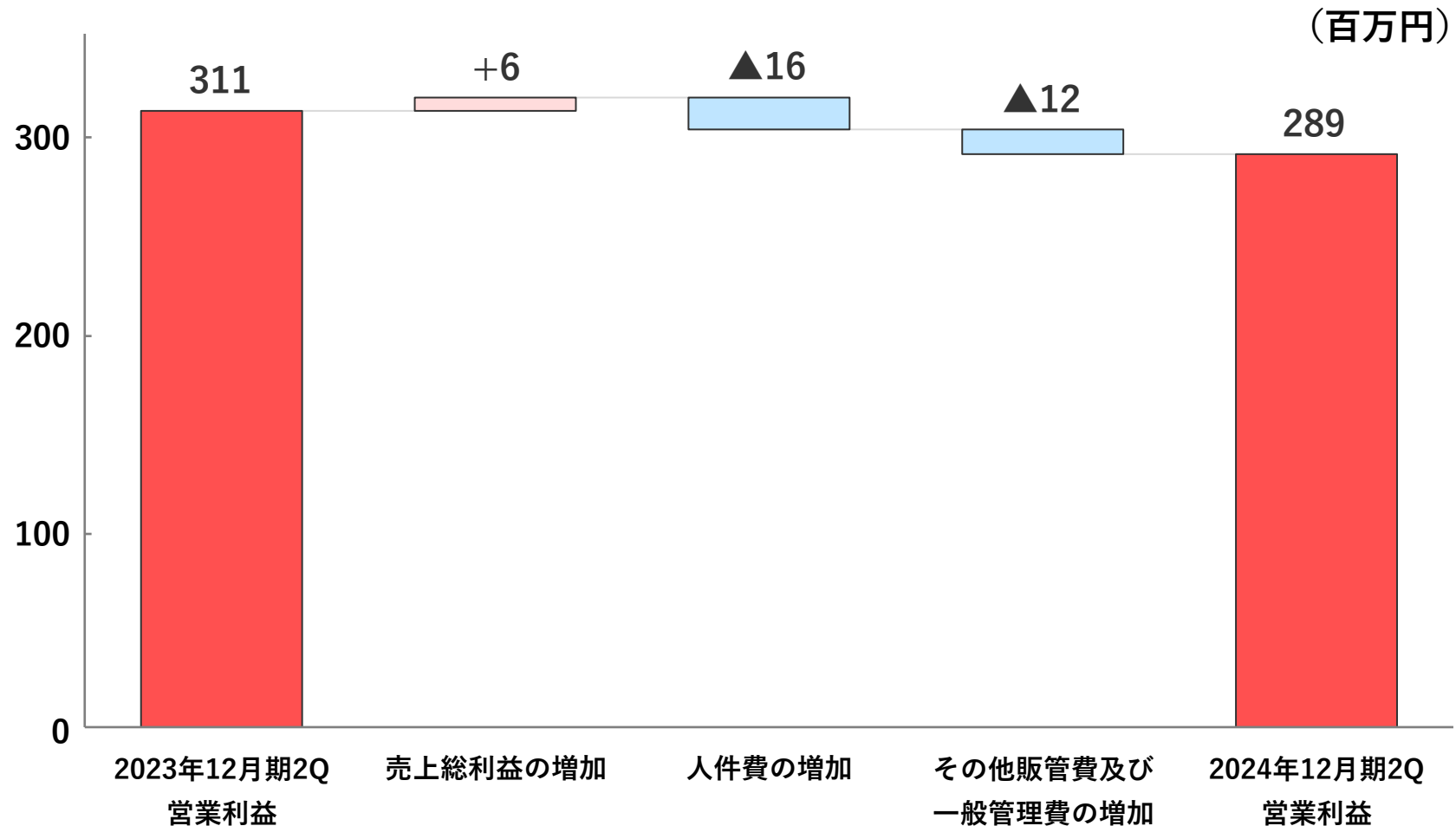


カテゴリー	調査トピック（一例）
通信・IT	生成AI、6G、サイバーセキュリティ、量子コンピューティング
マテリアル	リサイクルPET、生分解性ポリマー、リチウム、メタマテリアル
医療機器	デジタルパソロジー、IVD、手術用ロボット、人工関節
医薬品	バイオ医薬品、CAR-T細胞、エクソソーム、分子診断薬
産業用機械	ロジスティクス自動化、スマートファクトリー、テラヘルツ波
電子部品・半導体	マイクロLED、 piezo素子、SiCパワーデバイス、UV LED
エネルギー・環境	カーボンクレジット、水素発電、全固体電池、洋上風力発電
自動車	ADAS、LiDAR、ドライバーモニタリング、EVトラック
一般消費財	化粧品OEM、電子タバコ、オンライントラベル、スマート家電
航空・宇宙	エアモビリティ、アンチドローン、指向性エネルギー兵器
食料・飲料	植物性ミルク、希少糖、スーパーフード、スペシャルティコーヒー
インフラ	変圧器、海水淡水化、PFAS処理技術、橋梁点検、スマート鉄道
金融・保険	エンベデッドファイナンス、AI保険、ATM、バーチャルカード

営業利益の増減要因

仕入価格低減努力により売上総利益は増加したものの、今期は将来に向けた採用のための人件費はじめとした販管費を増やしており、営業利益は前年同期比減少

■ 営業利益の増減（前年同期比）



2024年12月期2Q 連結決算 貸借対照表

自己資本比率は77.7%となり、引き続き財務状況は健全

(百万円)	2023年12月期末	2024年12月期 第2四半期末	前期末比 増減
資産合計	2,923	3,147	223
流動資産 (うち 現金及び預金)	2,840 (2,400)	3,036 (2,728)	196 (328)
固定資産	83	110	27
負債合計	633	701	68
流動負債	343	404	60
固定負債	289	297	8
純資産合計	2,290	2,445	155
自己資本比率	78.3%	77.7%	—

1. 会社概要
2. 2024年12月期 第2四半期 決算概要
3. **2024年12月期 業績見通し**
4. トピックス
5. 株式会社ギブテックについて

2024年12月期 通期業績見通し

通期業績予想据え置き

前年対比売上高+9.9%、営業利益+9.2%、第30期記念配当+5円を予定

(百万円)	2023年12月期		2024年12月期 (予)		前期比 増減	対前期 増減率
		利益率 (%)		利益率 (%)		
売上高	2,917	—	3,206	—	289	+9.9%
営業利益	526	18.0	574	17.9	48	+9.2%
経常利益	565	19.4	573	17.9	8	+1.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	382	13.1	389	12.1	7	+1.7%
一株当たり配当金 (円)	52.00	—	57.00 _(※)	—	—	—

※第30期記念配当5円を含む

セグメント・事業区分		要 因	売上高 前期比見通し
市場・技術動向に関する情報提供事業	市場調査レポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ウェブサイト掲載商品ラインナップの拡大 ✓ AIチャット対策を含む検索エンジン対策（SEO）強化 ✓ 各種広告出稿によるGIIブランドの認知度向上 ✓ 仕入先調査会社との連携強化（情報共有、リード共有、等） 	<p style="text-align: center;">+7.8% (+225百万円)</p>
	委託調査事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ レポートのカスタマイゼーション対応から単価の高い委託調査案件へのアップセルを狙う ✓ 専任担当者による細やかな顧客サービス 	
	年間情報サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ReportLinker、Statistaをはじめ、複数の新たな情報プラットフォーム商品を取扱い 	
	国際会議・展示会事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 顧客企業の海外渡航制限の緩和にあわせて海外開催会議への参加も活発化すると予想 ✓ 提携イベント会社及び取り扱い商品を大幅に拡大 	
その他（IoT関連）事業		<ul style="list-style-type: none"> ✓ TOPPAN株式会社『e-Platch™』への製品納入 ✓ 地方自治体によるスマートシティ案件の受注・納入 ✓ 他社との協業による製品販路の拡大 ✓ 展示会DXツールAiMeetの複数展示会への納入 	<p style="text-align: center;">+141.2% (+61百万円)</p>

上場来每期増配を継続、今期は第30期記念配当+5円を加えた57円（中間配当26円実施済）を予定
 中長期的な持続的成長及び経営環境の変化に耐えうる経営基盤充実のための内部留保とのバランス
 を考慮しつつ、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とする

	2020年12月期 (実績)	2021年12月期 (実績)	2022年12月期 (実績)	2023年12月期 (実績)	2024年12月期 (予想)
配当性向	29.4%	25.1%	30.3%	40.4%	43.2%
一株あたり配当金 (円)	30.00	33.00	45.00	52.00	57.00

第30期記念配当
 +5円を含む

1. 会社概要
2. 2024年12月期 第2四半期 決算概要
3. 2024年12月期 業績見通し
4. **トピックス**
5. 株式会社ギブテックについて

ウェブ掲載レポートラインナップ拡大

機械翻訳ツールの活用により商品紹介ページの作成スピードが上がり、日本語WEBサイトで紹介する市場調査レポートの点数は引き続き、増加中

当社日本語WEBサイト掲載
市場調査レポート

272,000点

※2023年12月期末は241,000点

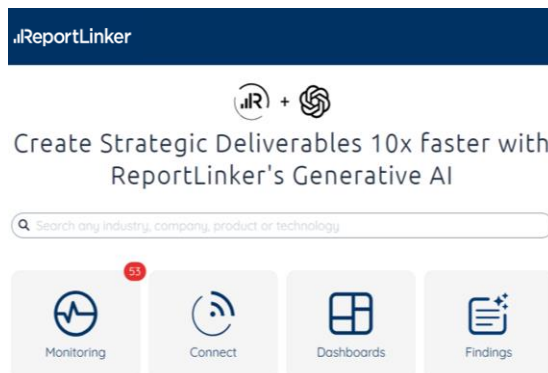
市場情報プラットフォーム商品の販売

AI時代の新たな市場情報入手ツールとなり得る市場情報プラットフォームの販売を開始

iReportLinker

(レポートリンカー)

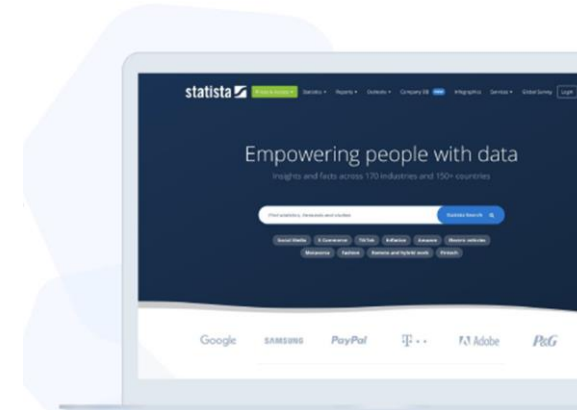
- ✓ フランスに本社を持つReportLinker社が開発するAI搭載市場情報検索プラットフォーム
- ✓ 検索キーワードに関連する市場・業界に関する情報がAIによってキュレートされて表示
- ✓ 7言語の情報を検索可能
(今夏、日・韓、等の言語にも対応予定)



statista

(スタティスタ)

- ✓ ドイツに本社を持つStatista社が提供する統計データプラットフォーム
- ✓ 自社調査データ、データパートナー提供の二次情報等、100万点以上データにアクセス可
- ✓ リクエストに応じて自社アナリストによる追加調査も可能



市場調査レポート分析AIプラットフォーム「Rover」

米Vizru社と提携し、当社からレポートを購入した顧客に対し、AIによるデータ分析プラットフォームの無料提供を開始、今後有料版の販売を予定



ハイセキュリティAI分析プラットフォーム「Rover」のメリット

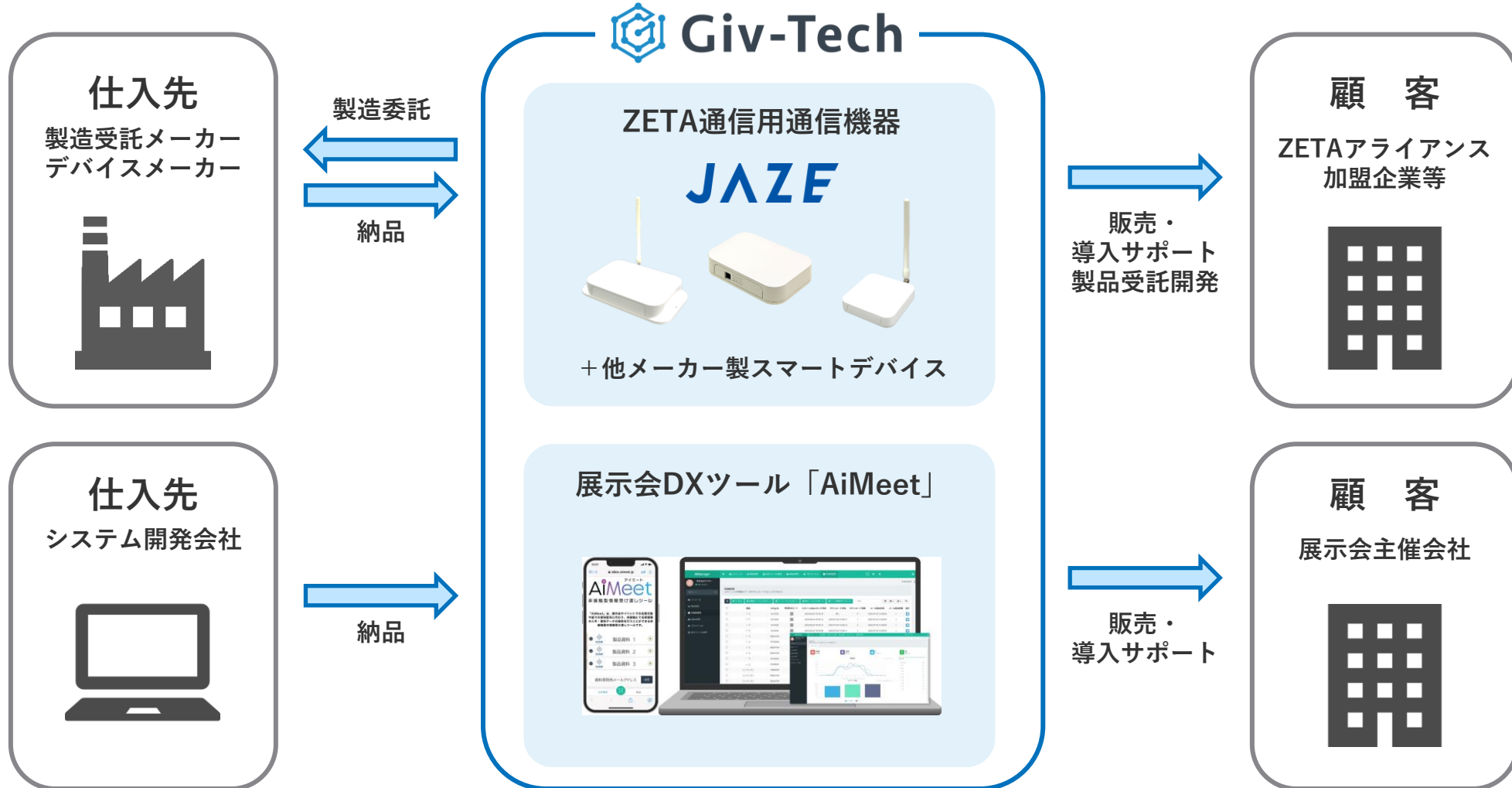
- ① 購入したレポートの必要な部分だけを自動で抽出して要約
→英文レポート全文を読む時間を短縮できる
- ② インターネット上の情報をまとめて要約
→情報収集のための時間を削減できる
- ③ 社内にある関連データのアップロードが可能
→複数の情報ソースを比較してインサイトを探索できる



1. 会社概要
2. 2024年12月期 第2四半期 決算概要
3. 2024年12月期 業績見通し
4. トピックス
5. 株式会社ギブテックについて

事業系統図

ZETA通信用自社ブランド「JAZE」製品の製造・販売と他社製ZETA通信デバイスの販売、
展示会DXツール「AiMeet」の販売の2つを主な事業とする



LPWA通信機器の販売

IoTネットワーク内で利用される低消費電力広域無線通信 (LPWA) の通信機器を販売

■ ZETA通信 (LPWA) の活用例

✓ スマートビルディング

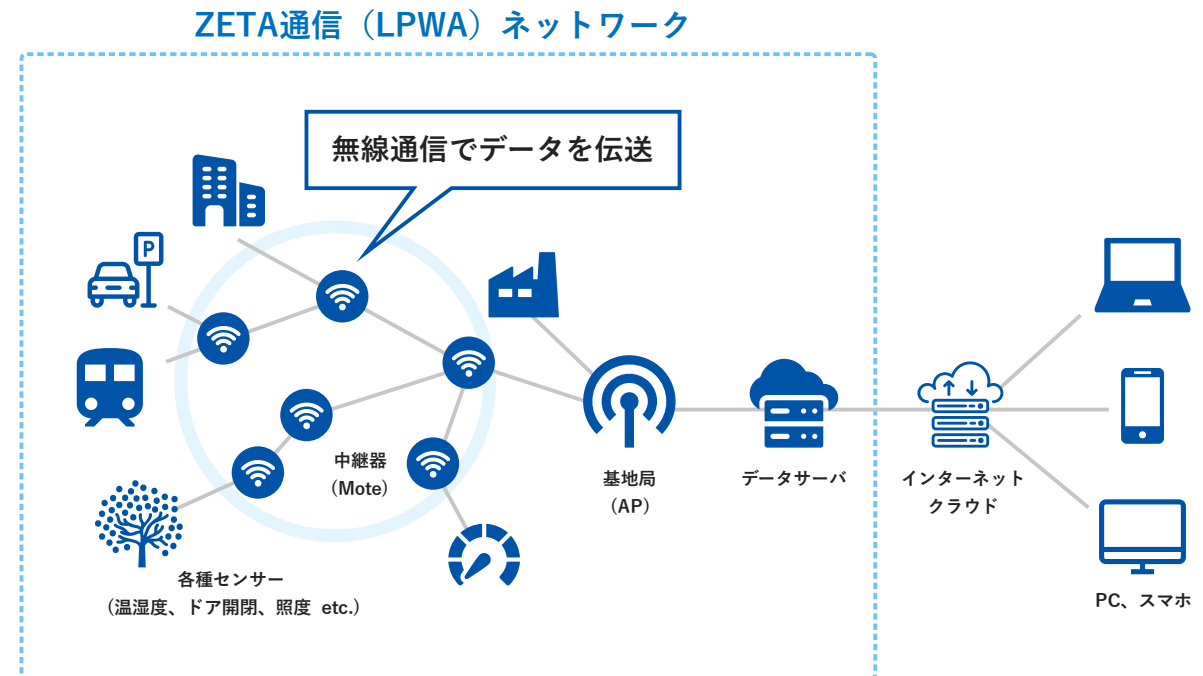
温度・湿度、漏水検知、ドア開閉センサー等からのデータをZETA通信で受信し、遠隔制御が可能。ビル管理、警備に掛かる**コスト削減**。

✓ スマートファクトリー

工場内の各種計装類からのデータをZETA通信でリアルタイム受信。人員削減による**コスト削減**やリアルタイム管理による**生産効率改善**。

✓ スマート防災

河川の水位等を遠隔地からリアルタイムに監視可能。自然災害の兆候をいち早く察知することで、**被害を未然防止**。



非接触型情報受け渡しツール「AiMeet」の販売

展示会、講演会におけるペーパーレス化によるコストダウン、DXによる業務効率化を同時に実現し、環境に配慮した展示会やイベントの開催を後押し



- 来場者向けウェブサイト **AiVisitor** にアクセス
- ☑ 非接触で資料を入手
 - ☑ ペーパーレスなのでエコで手軽
 - ☑ 資料の確認・保管・共有が簡単
 - ☑ 他言語対応! 国際展示会でも安心

- 出展者向けウェブサイト **AiManager** にアクセス
- ☑ スキャンでリード獲得・リアルタイム共有
 - ☑ 情報共有ですぐにアプローチ可能
 - ☑ 来場者情報などの数値を可視化
 - ☑ 経費削減・エコで社会貢献

資料を取った来場者の名刺情報が全て取得可能に

名刺を買わずに、資料を取っていった来場者の名刺情報が、主催者を通して入手できます。

印刷費・輸送費のカット

紙媒体の印刷費用や輸送費用を削減できます。

紙媒体の準備・片付けも楽チン

大量のチラシの部数確認や梱包、会期中の増刷手配や会期後の返送処理などの手間が一切不要になります。

出展者のメリット

来場者のメリット

非接触で資料を入手

QRコードをタッチするだけで資料データを取得できます。

すぐに情報を転送&共有

荷物にならず手軽

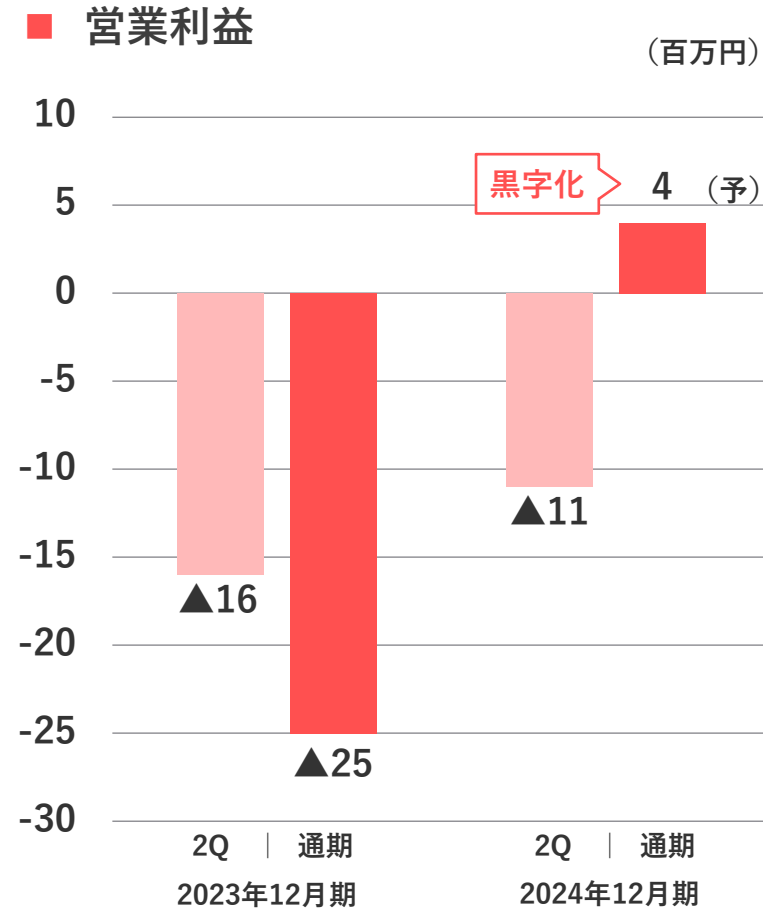
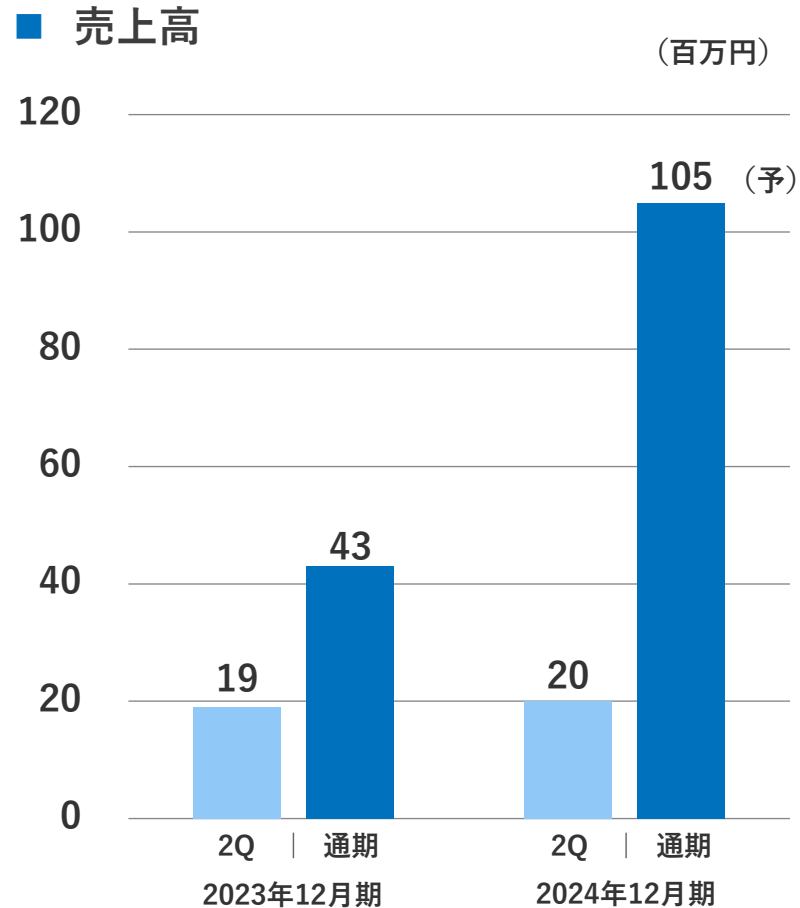
重くてかさばる紙のパンフレットはなくなり、チラシをPDF化する手間もなくなります。

入手した資料データはスマートフォンからメールで転送が可能。同僚や上司への連絡にも。

2024年12月期2Q 売上高・営業利益

上期実績は前年同期比増収・増益 (損失減)

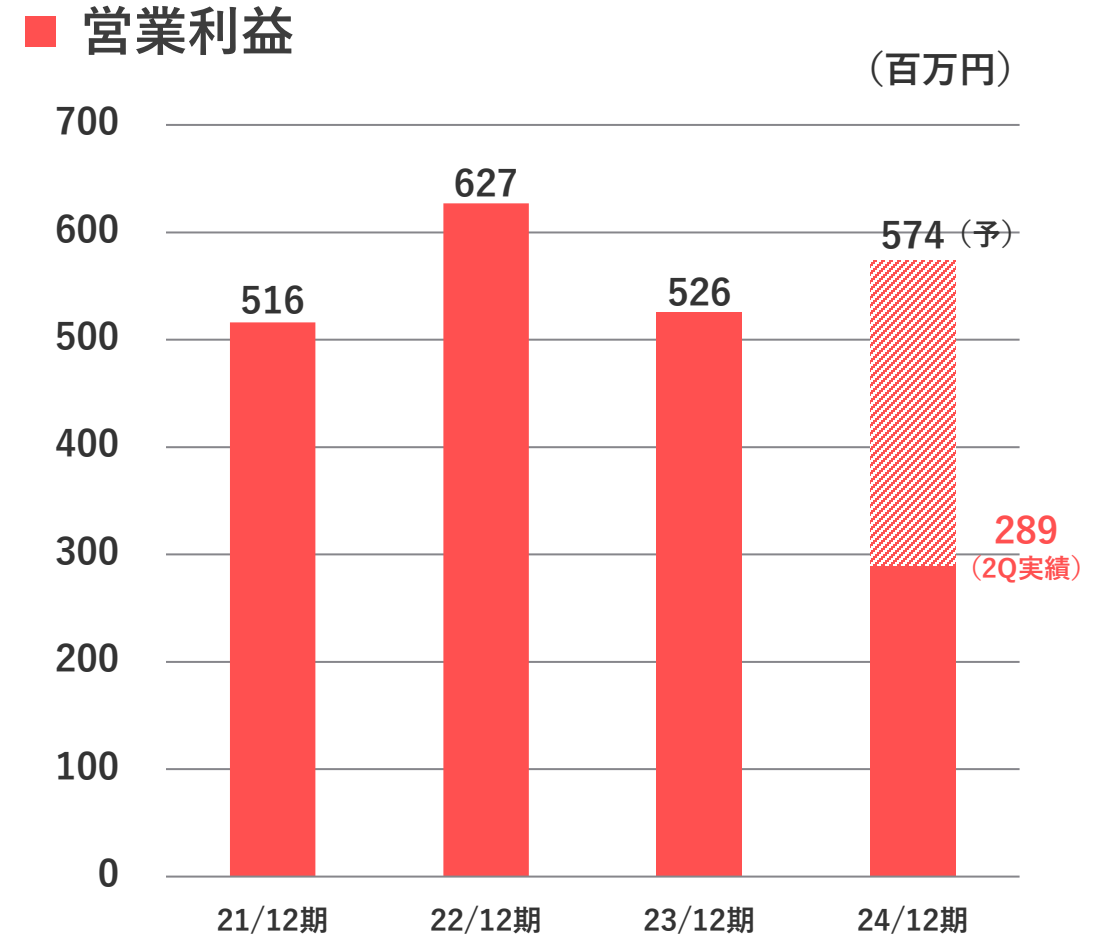
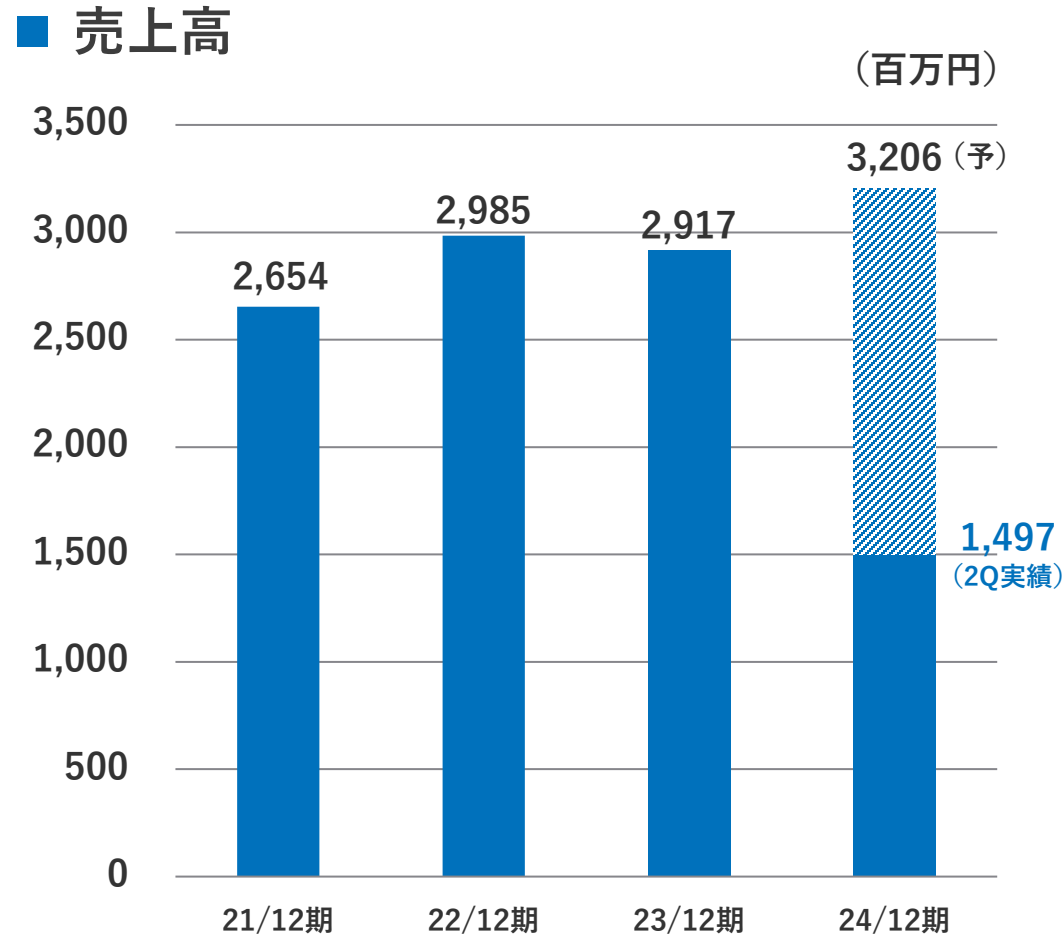
下期にIoT機器のスマートシティ案件納入、展示会DXツールの納入を控え、当初計画据え置き



2024年12月期 通期連結業績見通し

当初計画を据え置き、前年対比増収増益を予想

連結売上高で対前年+9.9%、連結営業利益で対前年+9.2%の見通し



■ 本資料の注意点

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料発表当日現在で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

お問合せ先

株式会社グローバルインフォメーション 管理部 IR担当

E-mail: cpd@corporate.gii.co.jp

IRサイト: <https://corporate.gii.co.jp>